横浜市立美しが丘小学校 平成29年8月28日

## 元気いない友だいっぱい す事気で學様が夢つくらう









横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushigaoka/

学校長 畠山 真 青葉区美しが丘2丁目29 電話(901)3408

## 独創的な発想

校長 畠山 真

処暑が過ぎ、残暑の中でも少しずつ秋の気配が漂ってきました。今年の夏はとても雨が多く、8月は日照時間も少なく、集中豪雨やひょうなども降り、様々な場所で様々な大変な思いをされた方も多かったと思います。それでも、学校の花壇ではヒマワリやホウセンカ、アサガオ、コスモス等が咲き乱れ、夏の名残りを感じさせてくれます。

この夏休み、子どもたちはいろいろな場所で活躍しました。7月30日(日)に行われた美しが丘公園の夏祭りでは、本校の3・4年生が立派な踊りを見せてくれました。前日は、雷と共に急に雨が降り出し催し物が中止になり、心配していたので、子どもたちが元気に踊れて本当によかったと思いました。

そして、翌日の31日(月)には、区水泳記録会が美しが丘東小学校で行われました。この日は、夏空が広がり絶好の水泳日和でした。4年生以上の選手が、一生懸命にすばらしい泳ぎを見せてくれて、何と6名の選手が市の水泳大会に選ばれるという近年には見られない成績を残してくれました。出場した選手の泳ぎはすばらしかったのですが、泳いでいる選手への応援も立派で、他の学校を凌ぐ応援ぶりで、皆で声を揃えて大きな声で熱心に応援していました。

さらに、8月24日(木)には横浜国際プールで市水泳大会が行われました。区で選ばれた6名の選手は、自分の種目で力の限り泳ぎ、立派な泳ぎを見せてくれました。あの広いプールで、一万人以上の観客から大きな声援をもらい、選手たちも泳ぎ甲斐があったと思います。休み中、子どもたちはそれぞれの場所ですばらしい活躍を見せてくれました。

さて、八月中旬に横浜の美術館で「レオナルド・ダ・ヴィンチ」展を見てきました。レオナルド・ダ・ヴィンチは、約500年前にイタリアのフィレンツェで生まれた人で、「モナリザ」や「最後の晩餐」の絵で有名な画家とばかり思っていましたが、天才的な科学者だったということが展示物を見てよく分かりました。水力学、飛行、ロボット、楽器、機械などの手稿(デッサン)に基づいて立体化された大型模型が数多くありました。

その中で、私がすごいと思ったのは今の自動車の原点となったバネ仕掛けの自動車や空気スクリューと呼ばれるヘリコプターの先駆けや救命浮き袋など今の社会で使われているものの原型がたくさん見られました。浮き袋などはよくできていて、沈んだ時もふき口から空気が吸えるようにできていると解説されていました。こんな500年前の発見が現在の社会に生かされていることに驚きました。天才と言われたレオナルドといえどもこれだけのことを考えた発想力はすばらしいと思いました。幼少期は、正当な教育を受けずに自然の中で生活していたと言われます。今の子どもたちにも自分でよく考え、豊かな発想力をもって生活してほしいと思います。